

【CL名】松尾 蓮さん 【解答者】 はくにゃん 【作成日】2024年1月27日 【作成時間】50分

【設問1】事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

やりたいと思っていた宣伝広告の仕事をやれる前提で入社したつもりだった相談者が、現在人事部に勤務しており希望が叶わず、会社を辞めたいと思っはいるものの、退職を決断するに至らず迷っている点。

【設問2】事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがど
1行目：良かった点、2行目：悪かった点
えるかを記述せよ。

- (良) 相談者の現在の仕事や会社に対する気持ちを問いかけ「悔しいのかな」等と内省が始まりつつある点。
- (悪) 冒頭で相談者が周囲から「もったいないと言われる」ことについて、焦点を当て質問が出来なかった点。

【設問3】あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題 やりたい仕事はすぐにはできないと分かって入社を決めたが、その決断を自身でも顧みておらず自己理解が不足している。また、会社から期待される人事部の仕事に対する役割理解不足が見受けられる。

②その根拠 現在の会社に入社を決断したことについて後悔しているとまでは言わないと言いつつ、希望が叶わないからと同期と一緒に転職活動を始めようか、と短絡的な思考である。また、現在の仕事に対して、「それなりにやりがいがあるのかな」との発言より、業務に対する目標達成が明らかになっていない。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

今月こそ辞めようと迷い、考えながら働く相談者に寄り添い、更なる信頼関係の構築に努める。そのうえで、現在の会社に入社してから現在に至るまでを今一度振り返っていただき、この先現在の会社で働くことについて改めて問いかける。また、上司等の面談の機会を提案し、周囲から辞めるのはもったいないと言われる相談者が、会社や上司から期待されている役割を再認識していただく。そのうえで、周囲の言葉に影響を受けやすいご自身を顧みていただきながら、目の前のことだけでなく、中長期的な視点で自身の目標を設定していただく。最終的には相談者が後悔なく、前向きに働くことができるようご支援する。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。
(2023.11)キャリアコンサルタント試験 実技(論述) 解答用紙